

# 事業所における自己評価総括表

事業所名	LITALICOジュニア相模原駅前教室 保育所等訪問支援
事業者向け自己評価表作成日	2026年2月18日（水）
自己評価総括の担当者	川越優紀、尾崎尚美、渋谷唯

	実施期間	有効回答数(回答者数)	有効回答数(対象者数)
保護者評価	2025年12月19日(金) - 2026年1月29日(木)	14	16
従業員評価	2025年12月19日(金) - 2026年1月29日(木)	3	9
訪問先施設評価	2025年12月19日(金) - 2026年2月12日(木)	7	15

## 各評価を受けて事業所内で分析した強みと弱み

<b>事業所の強み（※）</b> だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	<b>事業所の弱み（※）</b> だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること
支援員の説明の具体性や分かりやすさ、および支援員の知識・技術に対する満足度が共に高い評価をいただいています。特に、助言内容が「取り入れやすい」と感じていただけている点は、現場の実態に即した柔軟な提案ができています。また、事業所全体の支援に対する総括的な満足度も高く、訪問先施設との良好な信頼関係が築けていることが示されています。	「課題や困りごとの解消・軽減」という点において、「どちらでもない」との多く、具体的な成果の実感までには至っていないケースが見受けられます。また、質問に対する適時・適切な回答についても、一部で「どちらでもない」との評価があり、多忙な訪問先現場におけるレスポンスの速さや精度に改善の余地があると考えています。

## 過去の取り組みや課題の振り返り

<b>工夫していることや意識的に行っている取組等</b>	<b>事業所として考えている課題の要因等</b>
当事業所では、高い専門性を持つ育成スタッフによるスーパーバイズ体制を敷き、また、組織的に支援計画を策定することで、支援員個人の経験に依存しない質の高いサービス提供を意識しています。日頃から、指導員同士での終礼時や隙間時間を活用した情報共有を密に行い、お子さまの細かな変化を逃さず支援に反映させるよう努めています。さらに、訪問先施設さまの環境や行事予定に合わせ、無理のない日程調整や具体的に実行可能な助言を心がけることで、集団生活の中での円滑な連携をサポートしています。	困りごとの解消実感が限定的である要因として、訪問支援が限られた時間内での実施となるため、提案した手法の定着や環境調整の効果が表れるまでに時間を要することが挙げられます。また、施設側の行事等と重なることで訪問日程の確保が難しくなり、継続的なフォローアップの頻度が不足してしまうことも、課題解決を遅らせる一因と捉えています。

## さらなる充実と改善への取り組み

<b>さらに充実を図るための取組等</b>	<b>改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等</b>
すべての職員が日々スキルアップできるよう研修体制の更なる充実を図り、訪問先施設さまの個別の状況に応じた、より効果的な支援方法の検討をすすめます。また、保護者さまと訪問先施設さまとの橋渡し役として、三者間の相互理解をより深めるため、定期的な合意形成の場を設けることで、支援の方向性を一致させてまいります。	訪問支援に関するご質問やご要望に対し、より迅速かつ丁寧な回答ができるよう、連絡体制の効率化と専門知識の標準化を推進します。訪問日程の調整についても、先方の負担を考慮した早期のスケジュールリングを徹底し、お子さまが安心・安全に集団生活を過ごせる環境づくりに、より直接的に寄与できるよう、現場のニーズを汲み取ったきめ細やかな対応を強化してまいります。